

講義コード	25468003	
担当者	田 畑 顕 教授	
研究題目	人口変動の経済分析	
<p>急速な人口構造の変化（少子・高齢化、人口減少）に伴い、我が国の社会制度（労働制度、社会保障制度、財政制度）は、その機能を存続、維持していくために、様々な本質的改革の必要に迫られています。本ゼミナールでは人口構造の変化が経済に与える影響について、包括的に学習していきます。</p> <p>目的</p> <p>本ゼミの目的は論理的思考力を養うことにあります。またそのような思考力を生かして、皆さんが我が国の社会制度（労働制度、社会保障制度、財政制度）の意義、問題点、改革の方向性などを論理立てて議論できるようになることが到達目標です。</p> <p>内容</p> <p>研究演習入門ではまずミクロ・公共経済学に関する基礎的なテキストや財政・社会保障制度や労働制度の現状やその問題点について取り扱う新書等の輪読を通じて、論理的思考力を養います。詳細は授業開始前に伝えますが、現段階では次のようなテキストを念頭に置いています。</p> <p>小黒 一正、『2020年、日本が破綻する日』、(日本経済新聞出版社)、2010年 畑農鋭矢・林正義・吉田浩、『財政学をつかむ』、(有斐閣)、2008年</p> <p>求める学生</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 少子高齢化、人口減少問題などに関心のある学生 2. ミクロ経済学や公共経済学などの基礎理論や初歩的な数学的手法の習得を嫌がらず、じっくりと課題に取り組む学生 <p>選考基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 受講希望者は必ず説明会に参加し、そこで指示する要領に従って志望理由書を作成し、提出すること ・ 説明会への出席や志望理由書の期限内提出がない場合は、選考の対象としません ・ 面接と志望理由書によって選考を行います 		
受け入れ条件		説明会への出席、志望理由書の提出、面接試験
担当者のプロフィール	専攻	経済成長論、公共経済学
	現在の研究テーマ	少子高齢化と経済成長、社会保障政策
	所属学会	日本経済学会